授業改善に向けた「言語活動関連一覧」の活用

平成22年度教育課題研究「言語活動の充実に関する研究」において「言語活動関連一覧」を作成しました。これを活用し、授業改善に役立ててください。(このシートは、「言語活動関連一覧」の活用について説明したものです。)

言語活動関連一覧の構成

言語活動関連一覧の構成は、次のようになっています。

「言語活動関連一覧」【図1】

上部

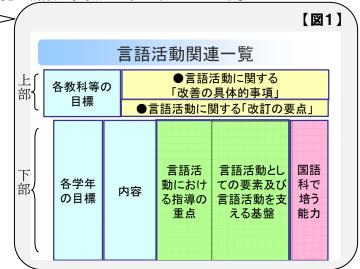
- 〇「各教科等の目標」
- 〇「言語活動に関する『改善の具体的事項』」
- 〇「言語活動に関する『改訂の要点』」

下部

- __ ○「各学年の目標と学習の内容」
- 〇「言語活動における指導の重点」

(「言語活動に関する『改善の具体的事項』」などを参考に作成)

- ○「言語活動としての要素」及び「言語活動を 支える基盤」の具体例
- 〇「国語科で培う能力」



「言語活動関連一覧」(単元計画の例)【図2】 🗀

上部

○「主な言語活動」

その単元における主な言語活動を記している。

〇「主な要素及び基盤」

主な言語活動の重点的な要素及び基盤を記している。

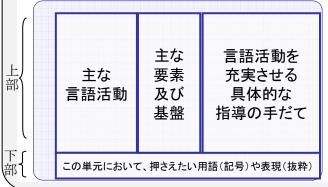
○「言語活動を充実させる具体的な指導の手だて」

下部

○「この単元において、押さえたい用語や表現」 その単元の学習でねらいを実現するため、思考したり、他者と伝え合ったりする 上で習得させたい用語や表現を記している。

言語活動関連一覧(単元計画の例)

【図2】



授業改善

言語活動の充実を目指した指導計画の作成について

- ①「各教科の目標」及び言語活動に関する「改善の具体的事項」「改訂の要点」を確認する。
- ②「各学年の目標」「内容」を確認し、「指導の重点」、「言語活動としての要素」及び「言語活動を支える基盤」の具体例を参照し、単元の目標を実現するために必要な言語活動を検討する。
- ③ 言語活動関連一覧(単元計画の例)の構成も参考にしながら、単元計画を作成し、一単位時間におけるねらいを基に、さらに、ねらいに迫るために必要な言語活動を一単位時間に位置付けていく。

指導計画作成におけるポイント!

- □ 「言語活動を行うこと」が目的となっていませんか。
- □ 話合い活動が指導計画に適切に位置付いていますか。
- □ 児童が自分の考えをもつ時間を適切に取っていますか。
- □ 児童が自分の考えをもつことができる指導を位置付けていますか。
- □ 児童が目的を理解して伝え合う活動を行うような計画になっていますか。

指導計画が作成でき たら、再度確認してみ ましょう。

東京都教職員研修センター 研修部教育開発課 電 話 03 - 5802 - 0319 77クシミリ03 - 5802 - 2090

URL http://www.kyoiku-kensyu.metro.tokyo.jp/